

みやざき県

障がい者社会参加 推進センターだより

September
2020

68
号



「障害者差別解消に関する
体験イベント」にて

content

- 02 特集：みやざきまちなかアート
- 04 宮崎県障がい者スポーツ協会からのお知らせ
- 06 国文祭・芸文祭みやざき2020開催時期決定について
- 07 ヘルプマークをご存じですか
- 08 宮崎県精神保健福祉センターをご利用ください
- 09 宮崎県身体障害者相談センターからのお知らせ
- 10 『見えない・見えにくい人のための福祉機器展』のお知らせ
- 11 手をつなぐ育成会から
- 12 「宮崎県難病相談・支援センター」事業紹介

特集

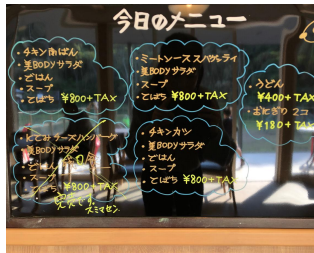
みやぎまちなかアート

宮崎県内で見かけるデザインの中に障がいのある方達のすてきな作品があります。作品が見られるスポット、そしてこころひかれるアートの数々をご紹介します。

日南市

02

カフェ
CONYS CAFE (コニースカフェ)



入口で目を引く作者の愛犬の絵が出迎えてくれます。広々とした店内の壁には、愛嬌のある動物やキャラクターの絵の他に、海外旅行で見してきた風景画などの作品が並びます。メニューの文字も毎日書かれています。作者の齊藤琉苒氏は美術館で個展を開催されるなどの実力派

高鍋町

01

パン屋さん
(ベーカリー風々々)



県内外で個展を開くなど精力的に活動をされ、書道パフォーマンス「三步人」の一員でもあります。

かわいらしい建物のパン屋さんの入口にかわいらしい文字が躍っています。店主がりのリクエストで作ったロゴお店オリジナルの Cottonバックのロゴにも！

宮崎市

03

自動販売機



大坪東を東から西へ走るとひととき目立つ画が目に入ります。自動販売機の側面にラッピングされたデザインの原画の作者は中武卓氏「どんこや」で制作活動をされています。

宮崎市

04

まちのバナー



国文祭・芸文祭宮崎市実行委員会作成のPRバナー
(懸垂幕)

工房「あわいや」にて活動をされている坂元創一氏の書を元にデザインされたバナー。風が吹いてなくても風が吹いていると錯覚してしまう躍動感。いつもの街の風景が一段と賑やかで粋に感じられます。残念ながら常時は飾られていませんが、以下の時期に飾られるので楽しみにしておいてください。若草通、一番街、西橋通、中央通りで見ることができます！

今後掲出予定：①今年度開催予定であった10月～12月②来年度開催期間の7月～10月

宮崎市

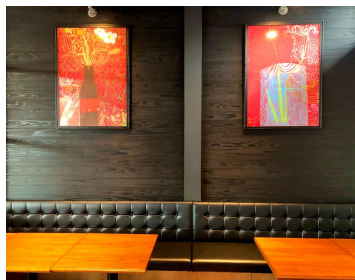
05

ステーキハウス (BRICK STEAK HOUSE)

天井が高く黒い壁のシックな店内に大胆なタッチと赤を基調とした鮮やかな色がとてもマッチしている絵画。中武卓氏の作品約200点からオーナー朽木社長自らが選んだお気に入りの4作品。

キッズルームの壁紙には愛くるしい表情の動物たちが描かれています。中武氏の作品との出会いのきっかけとなった「JUMPING ART PROJECT」※を主宰するブルーバニーカンパニーさんに依頼したものです。複数の作家さんの合同作品です。

※「JUMPING ART PROJECT」障がいのある方の作品を企業や日常のデザインに展開する事業



キッズルーム

宮崎県内で見かけたたくさんのアートいかがでしたか？是非足を運んでみてくださいね。

番外編

iPhoneケース



ブルーバニーカンパニーさんによる
「JUMPING ART PROJECT」の商品

宮崎県障がい者スポーツ協会

からのお知らせ

宮崎県障がい者スポーツ協会は、障がい者スポーツの普及推進と、社会参加を応援する団体です。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、大きな大会が中止となりましたが、十分な感染防止対策が確保できるよう工夫しながら次のような事業を実施していきたいと考えています。

お近くでスポーツを楽しんでもらう

◇ 障がい者スポーツ教室(市町村対象) (9~11月)

○ 依頼のあった各市町村へ協会職員や障がい者スポーツ指導員が出向き、ボッチャ、アキュラシー、ディスゲッター、カローリング、スカットボール、オーバルボール、ふうせんバレー等のスポーツの指導を行います。

◇ 出前講座(随時)

○ 学校、施設などに協会職員や障がい者スポーツ指導員が出向き、スポーツの指導を行います。

若いときにスポーツの魅力を感じてもらおう

◇ みんながアスリート!

○ 障がいのある児童・生徒・社会人(30歳未満)を対象とした競技会を開催しています。若い頃からスポーツに親しむことにより、スポーツを通じて豊かな生活の実現を目指し、陸上競技・フライングディスク・ボッチャ・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ソフトボールの7競技を実施しています。

チームを作り全国大会を目指そう!

◇ チャレンジドスポーツ

○ 2026年全国障害者スポーツ大会宮崎大会に向けて、4つの団体競技、フットベースボール(知的)・サッカー(知的)・ソフトボール(知的)・バレーボール(聴覚)の体験会や実技講習会を実施します。

障がい者スポーツを支える指導者を養成します

◇ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(11月28・29日 12月5・13日)

○ 障がい者を取り巻く施策や現状、障がい者のスポーツに関する12の講座を実施します。実技では、音響走やスラローム等を実施し、競技の進め方や指示の方法を研修します。

中止となった行事

◇ 第19回宮崎県障がい者スポーツ大会（5月）

- 例年5月に、障がい者スポーツの祭典であるこの大会を通して、障がいのある方の社会参加の推進と県民の障がいに対する理解を深めることを目的として開催していましたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

〈 昨年度の様子 〉



宮崎県障がい者スポーツ大会



初級障がい者スポーツ指導員養成講習会



スポーツ教室



出前講座

※ なお、今後の行事については、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、延期、中止等の場合もあります。詳しくは、当協会ホームページにてご確認ください。

(<http://m.syospo.miyaspokyo.org/>)



国文祭・芸文祭みやざき 2020 の開催時期決定について

(第 35 回 国民文化祭・みやざき 2020、第 20 回 全国障害者芸術・文化祭みやざき大会)



県内初の国文祭・芸文祭を今秋開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催準備や実施体制を十分に整えることが難しく、感染リスクのおそれも見込まれるため、会期を令和3年7月3日(土)～10月17日(日)(107日間)とすることで決定しました。

延期後の各イベントの開催日や事業内容は、後日お知らせいたします。

なお、令和3年度の「紀の国わかやま文化祭 2021」(会期:令和3年10月30日(土)～11月21日(日))は予定どおり和歌山県で開催され、来年は国文祭・芸文祭初の年2回開催となります。両県で連携して事業を盛り上げますので、どうぞお楽しみに。

<芸文祭事業の紹介：不死鳥（フェニックス）ウォールアート事業>



※現時点におけるデザインイメージです。変更の可能性があります。

どんな困難にも負けない。そんな想いを込めて全国及び台湾の皆さんから約 12,000 枚の羽根の絵が届きました。応募作品は、不死鳥（フェニックス）のデザインに組みこまれ、巨大なウォールアートとして宮崎市内及び東北地方の被災地で掲示されます。御応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

応募作品の紹介（一部）



<募集情報>

イベントサポーター募集

募集期間 令和3年4月30日(金)まで延長
内容 大会期間中に行われる開会式、閉会式等の式典や文化イベントでの、来場者受付、案内誘導、障がい者等の補助等。
応募資格 高校生(満15歳)以上の個人・団体

広報サポーター募集

募集期間 令和3年10月17日(日)まで延長
内容 イベントの様子や大会情報等の広報(SNSでシェア・拡散など)、広報グッズを活用した広報で国文祭・芸文祭のサポート。
応募資格 年齢制限はありません
※登録いただいた方には、広報に役立つグッズをお配りします。個人だけでなく団体の申請も可能です。

応援プログラム募集

募集期間 令和3年9月30日(木)まで延長
内容 国文祭・芸文祭みやざき2020の気運醸成を図るため、相互に協力し、応援いただく事業を募集。
対象事業 令和3年10月末までに実施する文化事業で、県内の地方公共団体、学校、企業、自治会、各種団体、NPO法人、グループ、個人が実施するもの



詳しくは、国文祭・芸文祭みやざき 2020 公式ホームページをご覧ください。



お問合せ先

第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会事務局
宮崎県総合政策部国民文化祭・障害者芸術文化祭課 TEL: 0985-26-7951

ヘルプマークをご存じですか

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。宮崎県では、このような方々が周囲の方に援助が必要なことを知らせる「ヘルプマーク」を交付しています。今回はこの「ヘルプマーク」についてご紹介します。

ヘルプマークとは

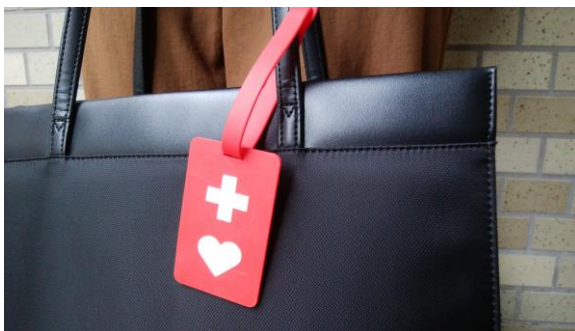
義足や人工関節を使用している方、内部障がいの方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が、周囲の方に援助が必要なことを知らせるものです。ストラップ式になっており、かばんなどにつけることができます。

ヘルプマークを見かけたら

公共交通機関では、ヘルプマークを身につけていらっしゃる方に席をお譲りください。また、困っている様子であれば声をかける、災害時は安全に避難するための支援をするなど、思いやりのある行動をお願いします。

ヘルプマークの申請について

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、援助や配慮を必要としている方が申請できます。



実際の使用例



ヘルプマーク

交付窓口：県障がい福祉課
各市町村障がい福祉主管課
お問合せ先：県障がい福祉課
TEL：0985-32-4468
FAX：0985-26-7340

宮崎県精神保健福祉センターをご利用ください

ひきこもりに関する相談のご案内

- ・ひきこもって6ヶ月以上になる
- ・どこに相談したらよいかわからない

宮崎県ひきこもり地域支援センター

TEL : 0985-27-8133 0985-44-2411

- ※8:30～17:00 (土日・祝日・年末年始を除く)
- ※まずはお電話ください。



カラダのゲンキはココロから。
宮崎こころの保健室

思春期におけるこころの問題に関する相談窓口やストレス診断に加え、メールによる相談も受け付けています。
詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

【アドレス】 <http://miyakoro.com>

精神科医による診療相談のご案内

ご本人やご家族の悩みに専門の精神科医が個別に相談に応じます。

相談	主な内容	日程	時間
一般診療相談	精神的な不調全般	第1・3水曜日	いずれも 午後2時 ～午後4時 (予約制)
ストレス診療相談	ストレスによる精神的な不調、うつ病等	第2・3・4月曜日	
薬物関連診療相談	アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症	第2・4水曜日	
思春期精神保健診療相談	思春期の精神的な不調等	毎月2回(不定期)	

※日程・時間は、医師の都合等により変更となることがあります。
予約受付電話：TEL(0985)27-5663

家族教室のご案内

精神疾患(障がい)についての家族のための教室を開いています。精神科医等の話を聴き、病気や障がいへの理解を深め、家族の対応方法を学びます。

開催時期、内容についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

- 依存症家族教室
- 発達障害家族教室
- ひきこもり家族教室

家族のつどいのご案内

同じ悩みを持つ家族同士が、つらい気持ちや不安を共有することで、混乱し孤立した状況から解放され、まずは家族自身が回復することを目的としたグループミーティングを行っています。

(匿名参加可)

開催日時についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

- ギャンブル依存症者の家族のつどい
- 薬物依存症者の家族のつどい

こころの電話相談

月曜日～金曜日【午前9時～午後7時】
(祝祭日、12/29～1/3を除く)

専門の電話相談員が相談をお受けします。

※様々な悩みを幅広くお受けしています。今のつらい気持ちをただ聴いてもらいたい方もお気軽にどうぞ。

専用回線：TEL(0985)32-5566

図書室利用についてのご案内

センター内にある図書室は、どなたでもご利用できます。貸出しも行っています。

- 図書 専門書、一般向け雑誌など
- ビデオ DVD 精神疾患の理解や精神障がい者の支援に関するものなど
- パネル こころの健康、うつ、統合失調症、アルコール依存症やギャンブル依存症等各種シリーズがあり、研修会や各種行事等の展示としてもご利用できます。
※ホームページにパネル等を掲載しています。

宮崎県精神保健福祉センター付近略図



宮崎駅から

- タクシー 約10分
- バス利用
 - ボンベルタ橋前バス停まで徒歩10分
 - 7番 海洋高校一北方
 - 祇園2丁目バス停下車 徒歩5分
 - 8番 柳丸町・青葉町・宮崎駅東口一平和台
 - 花殿町バス停下車 徒歩5分

宮崎県精神保健福祉連絡協議会

宮崎県精神保健福祉連絡協議会や関係各団体の活動など精神保健福祉の取り組みを紹介しています。

【アドレス】 <http://www.miya-seiren.com/>

宮崎県精神保健福祉センター

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2 宮崎県総合保健センター4階

TEL : 0985-27-5663 / FAX : 0985-27-5276

【アドレス】 <http://www.seihocenter-miyazaki.com/>

宮崎県身体障害者相談センターからのお知らせ

令和2年度 補装具定例・巡回判定日程

当センターでは、障害者総合支援法による補装具費支給の判定を行っています。
判定をご希望の方は、事前に申請が必要ですので、お住まいの市町村障がい福祉担当窓口にご相談ください。

対象：整形外科関係補装具（義肢・装具・座位保持装置・電動車椅子等）

会場：宮崎県身体障害者相談センター

10月 7日	11月 4日	12月 2日	1月 6日	2月 3日	3月 3日
10月14日	11月11日	12月 9日	1月13日	2月10日	3月17日
10月28日	11月18日	12月23日	1月27日	2月24日	3月24日

（定例判定は上記の水曜に実施）

県内5市の保健所で巡回判定も下記日程で行っています。

都城市：10/9（金）、12/11（金）、2/5（金）、3/19（金）

延岡市：10/13（火）、12/1（火）、3/9（火）

日南市：11/27（金）、3/5（金） 小林市：1/15（金）

日向市：10/23（金）、2/19（金）

身体障害者手帳や特定疾患医療受給者証をお持ちの方が対象となります。

お住まいの市町村にお尋ねください。申請に基づき、身体障害者相談センターが判定し、市町村が支給決定を行います。

※補装具判定は必ず、事前の申請が必要になります。

※製品検査と使用状況の確認のため、必ず補装具完成後の適合検査を受けていただくことになっています。

お問合せ先は？

👉 宮崎県身体障害者相談センター

宮崎市霧島 1-1-2（宮崎県総合保健センター5階）

TEL：0985-29-2556

FAX：0985-31-3553

メール：shintaisogaisa-sodan-c@pref.miyazaki.lg.jp

H P：<http://www.shinsyocenter-miyazaki.com/>



『見えない・見えにくい 人のための福祉機器展』 のお知らせ

今年も赤い羽根共同募金の助成を受けて、『見えない・見えにくい人のための福祉機器展』を10月25日（日曜）に開催します。

当日は、暗所視支援眼鏡・QDレーザ（網膜走査型レーザーアイウェア）・オーカムマイアイ2（AI視覚支援デバイス）など今話題の画期的な製品の体験・展示や、視覚障害者向けの日常生活用具の販売を行います。

見え方で困っている方、支援する方、福祉の仕事に携わる関係機関の方々もぜひお越しください。

日時：令和2年10月25日(日) 9:00～15:00

会場：宮崎県立視覚障害者センター
〒880-0051 宮崎市江平西2丁目1番20号

主催：（公財）宮崎県視覚障害者福祉協会



- ・新型コロナウイルス感染症の影響により内容が変更になる可能性があります。情報はホームページに随時掲載してまいります。

- ・体験については事前の申込が必要になります。詳しくは視覚障害者センターまでお問い合わせください。

- ・当センターの駐車場は狭いため、駐車台数に限りがあります。当日は公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



問い合わせ先
宮崎県立視覚障害者センター
担当：重永
電話 0985(22)5670
FAX 0985(38)8730
HP <http://www.miyashishou.jp/>

手をつなぐ 育成会から

(一社)宮崎県手をつなぐ育成会は、昭和34年5月に「宮崎地区育成会」として誕生し、その後改称を繰り返しながら、昭和56年には社団法人化し、平成25年には一般社団法人に移行して、昨年60周年を迎えました。

本育成会では、知的障がい者やその家族が安心して豊かに暮らせる社会の実現をめざすとともに、その福祉の増進に寄与することを目的として様々な事業に取り組んでいます。

中でも、知的障がい児療育キャンプ事業は、毎年県南、県央、県北の3地区で実施していますが、子供達や保護者にとりまして楽しみな事業となっています。



第3回宮崎県大会

また、平成29年度からは、総会に加えて、障がい児(者)本人を中心とした県大会を開催しており、令和元年度の第3回宮崎県大会は、宮崎市佐土原総合文化センター及び佐土原体育館で開催しましたが、約200名のご参加をいただき盛り上がりました。



今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業計画を大きく変更することになり、また知的障がい者は新型コロナウイルスに感染した場合に影響を受けやすいと言われていることから、今後とも感染症対策には細心の注意を払いながら事業を進めてまいります。

宮崎県障害者社会参加推進センターからのお知らせ

第35回障害者による 書道・写真全国コンテスト について



毎年、7月末頃から作品の募集を開始しておりますが、今年度につきましては、約1ヶ月程遅れての募集開始となる予定です。なお、今後の状況によっては内容が変更になる可能性もございます。ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

お問い合わせ先
宮崎県障害者社会参加推進センター
0985-22-3331 担当:脇本

「宮崎県難病相談・支援センター」 事業紹介

宮崎県難病相談・支援センターは、難病患者の皆様等の日常生活の相談・支援、地域交流の促進及び就労支援を行う拠点施設として宮崎県が設置し、患者団体である「宮崎県難病団体連絡協議会」が委託を受けて運営しています。

当センターは難病の医療提供体制整備のために設置された「宮崎県難病対策協議会」の一員でもあります。協議会では難病患者皆様の療養生活の維持・向上のため、医療・福祉関係者や行政担当者等と協力して活動しています。

当センターは公益財団法人難病医学研究財団が管理する難病相談支援ネットワークシステムを活用しています。（相談内容等の個人情報は保護されます。）

当センターは、患者さんやご家族、支援者の方を対象とした患者交流会や講演会を開催しています。（交流会の年間予定表はホームページに掲載しています。）

就労相談支援について、センターでは就職活動、就労継続の相談を常時受けております。

また、毎月第1月曜日（時間帯10:00～12:00）にハローワーク宮崎の難病患者就職サポーターが出張し相談をお受けします。（ハローワーク宮崎でも相談できます。）

「難病と診断されたら」「なかなか病名が分からない。難病かも？と思ったら」患者さん・ご家族、支援者の方、どなたでもお気軽にご相談ください。（相談は無料です。）



相談時間 月曜日～金曜日 10:00～16:00（休み 土・日・祝日・年末年始）
☎ 0985-31-3414 E-mail miyanan-c@bird.ocn.ne.jp FAX 0985-41-7677
（時間外は、留守番電話、メール、FAXでお受けします。）

宮崎県障害者社会参加推進センターからのお知らせ

障がい者差別相談窓口

0985-23-3388

s-soudan@aroma.ocn.ne.jp

障がいを理由として不利益な取扱いをされたり、障がいのある人が障がいのない人と同じように日常生活を営むことができるよう、必要に応じた支援などの合理的配慮を行わないなどの差別に関するご相談に応じます。

- 電話での相談および来所による相談を受け付けています。
- 相談時間：月曜～金曜 午前9時～午後5時（正午から午後1時、休日・年末年始は除きます。）



障がい者110番

0985-26-3040

障がいのある方が安心して生活ができるように、様々な問題について情報提供や助言をいたします。障がいのある方やそのご家族または関係者からのご相談に応じます。

発行：宮崎県障害者社会参加推進センター
〒880-0007 宮崎市原町2-22宮崎県福祉総合センター本館4階
TEL 0985-26-2950 FAX 0985-55-0258